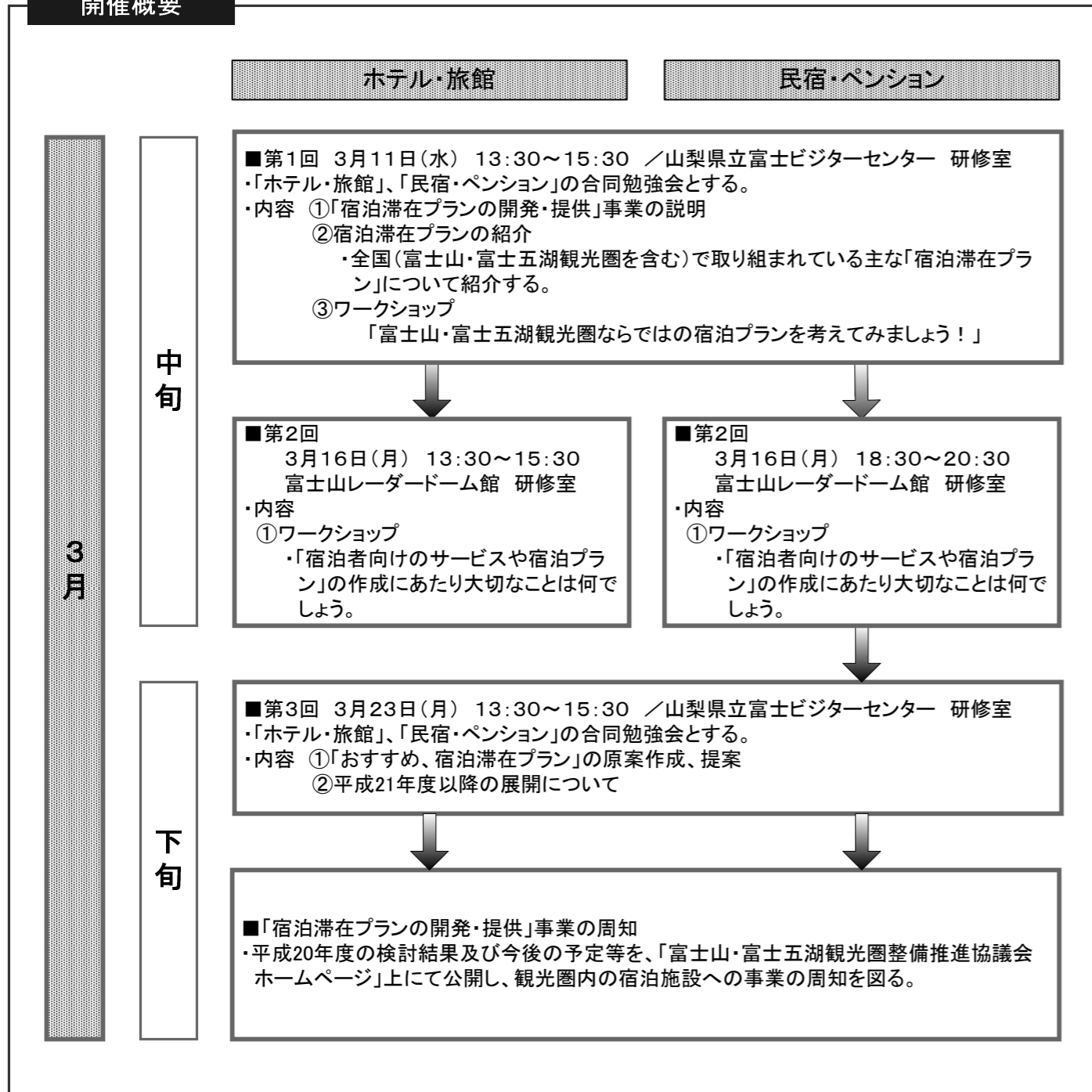


開催概要



第1回 ワークショップ

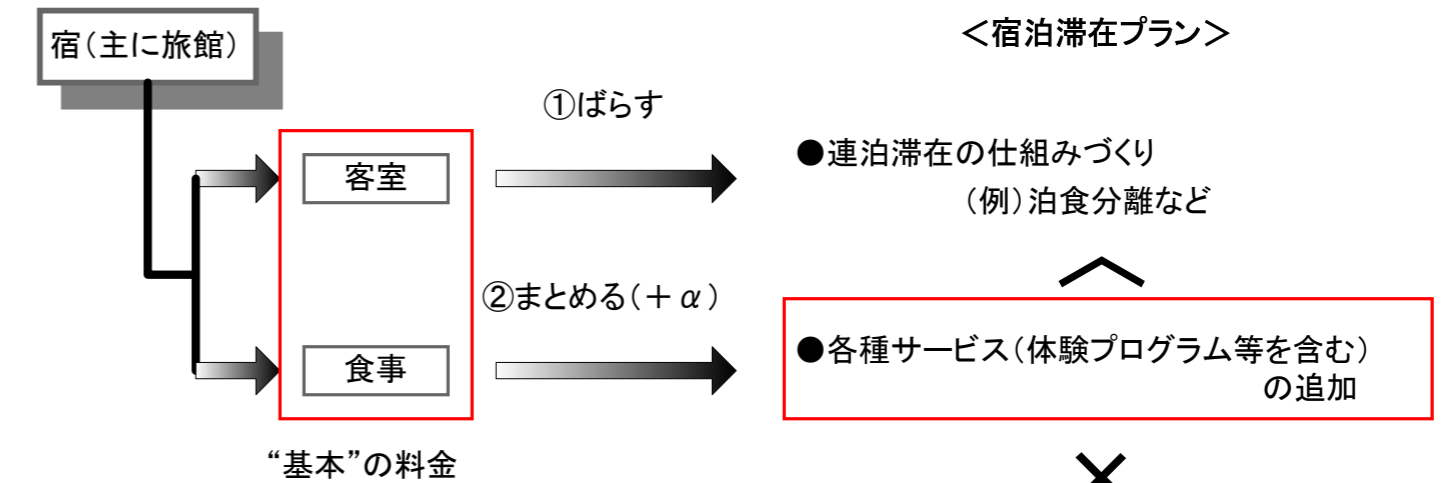
1. 自己紹介
- よその観光地から見れば、皆さんも立派なターゲット
皆さんの旅行観、印象に残っている旅行、これからしたい旅行を教えてください。
2. 宿のアピール
- 誰をターゲットにどんな工夫を凝らしていますか。皆さんの宿の特徴を教えてください。
3. 五感に訴える宿泊滞在プランの素材探し



■素材の一例

NO	目(視覚)	鼻(嗅覚)	耳(聴覚)	口(味覚)	さわる(触覚) (ふれあい)
1	自然②	空気のすがすがしさ	自然の風の音	生産者の見える食材	オーナーの得意技
2	山々	春夏秋冬の香り	富士山信仰	地産地消 野菜	宿泊関係者の特技
3	富士山⑤	花	浅間神社	無農薬野菜	宿の人の心のふれあいができる
4	眺望(富士山)	ハーブ園	コンサート	水掛菜	畑での収穫体験
5	紅富士	バラの香り	お宿の音楽ホール、公共・民間の音楽ホール(と、その歴代の利用者)	くれそん	エコツアー(農園)
6	ダイヤモンド富士	お香	音楽	(高原)野菜→サラダ	マスのつかみ取り
7	赤富士		バスデーソング(演奏)	ヤーコン茶	乳搾り、乗馬などの家畜とのふれあい
8	富士山の表情		オーディオ	井戸水(天然水)	動物とのふれあい
9	赤富士			バナジウム水(富士のわき水)	富士急ハイランド体験コーナー
10	富士山の表情			甲州牛	鳥、虫などの生き物

■宿泊滞在プランを考える



宿泊施設(特に旅館)の価値(料金)は、「客室(室料)」と「食事(料)」の組み合わせです。
 宿泊滞在プランを考えるとは、①いかにばらすか(泊食分離など)、②いかにまとめる(+α)かを検討することです。
 今回は②の手法をもって、個ではなく皆で取り組む各種サービスを検討し、地域としてのポテンシャル拡大、イメージの確立を目指します。

参考

関連するその他の観光圏事業
a-2. 宿泊滞在プランの開発・提供

- b-2. 体験プログラムの開発
- b-3. 着地側旅行会社の育成
- b-4. 着地型旅行商品の開発

- C-1. 共通乗車船券の発行
- C-2. 周遊バスの運行

